



キラリ輝く
輝き人
 Vol.18
 日光に生きる人



郷土愛を全国へ発信する漫画家

漫画家
 つきさやかさん
一葵 さやか

地元に住んでいるからこそ得られる漫画のネタや、できる活動がたくさんありますね。漫画家は、以前は出版社のある東京近郊に住んでいないとできない仕事でしたが、今はパソコンやインターネット、メールを使ってどこでもできる仕事になりました。

● **地元、日光で活動を続ける理由は？**

小さい頃から絵を描くことが好きで、中学生ぐらいから漫画家に憧れるようになりました。高校生のときには、既に出版社の新人賞などに投稿を行っていました。ちなみに、部活動は吹奏楽部で金管楽器一筋でした。

● **漫画家になっただきつかけは？**

木県を愛する高校生を描いた漫画「ススメ! 栃木部」や、とちぎテレビのキャラクター「まろに☆えくる」のデザインで話題の市内在住の漫画家、一葵さやかさんを紹介します。

● **「ススメ! 栃木部」誕生のきっかけは？**

これまで、栃木県が舞台の漫画はほとんどありませんでした。そして、漫画やアニメの舞台となり、ファンが大勢訪れる「聖地」と呼ばれる場所が地元にも欲しいと思っていました。

そこで、とちぎテレビのキャラクター「まろに☆えくる」が好評だったこともあり、「ストリートに栃木県を題材にした作品を自分で描いてしまおう!」と考え、「ススメ! 栃木部」が誕生しました。

● **漫画を描いていて楽しいこと、大変なことは？**

地元のネタを描いて、地元の皆さんに共感して笑ってもらえるのはとてもうれしいですね。しかし、ただの観光ガイドにならないように、どのようにキャラクターを絡め、面白く見せるか考えるのは、毎回苦労しています。

● **一葵さんにとって漫画とは？**

私にできる栃木県をPRする手段です。そして、全国の人に栃木



「ススメ! 栃木部」1~3巻の表紙

● **今後の目標・活動は？**

平成29年の都道府県魅力度ランキングは、群馬県が41位、栃木県が43位でした…。次は群馬県に勝ちたいです! そのためにも、漫画を通して、全力で栃木県のPRをしていきたいと思っています。

♡ **インタビューを終えて:**

8月に日光観光大使に就任した一葵さん。誰よりも深い「郷土愛」を感じました。

栃木県民として思わず笑ってしまふネタが散りばめられた一葵さんの作品。次のネタは何が登場するのか、とても楽しみです。

「ススメ! 栃木部」1~3巻は、全国の書店などで好評発売中です。また、インターネットサイト KADOKAWA コミッククリア (<http://www.comic-clear.jp>) で、連載中の最新話をご覧になれます。